

羽田功教授最終講義

異端の教養学

羽田功教授は、1981年経済学部助手に就任されて以来、経済学部日吉主任、日吉メディアセンター所長、慶應義塾高等学校校長、体育会ボクシング部部長を歴任され、専門とするユダヤ研究に加えて、特に日吉キャンパスの研究・教育の発展に尽力されました。

とりわけ、1991年の大学設置基準の大綱化という大波の中で、日吉の教養教育についての議論をまとめ上げ、2002年の教養研究センター開所にあたっては、初代所長として私たちを導いてくださいました。2019年3月の定年退職を前にして、教養研究センターは、主催事業として「羽田功教授最終講義」を実施いたします。羽田教授のお話に興味のある方なら、教職員、学生、一般を問わず、どなたも聴講できます。是非、ご参加ください。

教養研究センター所長 小菅隼人

羽田功教授最終講義発起人

不破有理、横山千晶、小菅隼人、片山杜秀、高橋宣也、荒金直人



羽田功 経済学部教授

2019年2月1日（金）

14:45 ~ 16:15

日吉キャンパス

来往舎1階シンポジウムスペース

主催・お問合せ

慶應義塾大学教養研究センター

toiawase-lib@adst.keio.ac.jp

2019年
2月1日
•Fri•